



減らそう犯罪 通信

平成22年10月号

発行・編集

広島県警察本部
減らそう犯罪推進室
〒730-8507
広島市中区基町9-42
TEL 082(228)0110
FAX 082(222)7902

◎ 平成22年全国地域安全運動の実施

犯罪の起こらない安全・安心な地域社会を実現するため、10月11日(月)から20日(水)までの10日間、「全国地域安全運動」が実施されます。本運動の初日は、「減らそう犯罪」ひろしま安全なまちづくり推進条例で定める「減らそう犯罪の日」です。「だれもが安全・安心を実感できる広島県」を実現するため、「減らそう犯罪」広島県民総ぐるみ運動の一層の浸透と定着を図ります。

運動の重点は、「自転車盗、万引きの防止」「子どもと女性の犯罪被害防止」「住宅を対象とする侵入犯罪の防止」「振り込め詐欺の被害防止」の4点です。

期間中、各警察署では、防犯ボランティア等と連携して、広報啓発キャンペーンなどを行い、県民の防犯意識の高揚を図ることとしていますので、ご協力をお願いします。

◎ 振り込め詐欺の被害防止

振り込め詐欺の被害は、本年8月末現在で63件発生し、前年同期比では減少していますが、犯人からのアプローチは依然として続いています。最近では、通常の警察官・銀行協会を名乗ってキャッシュカードを騙し取る「なりすまし詐欺」の手口のほか、

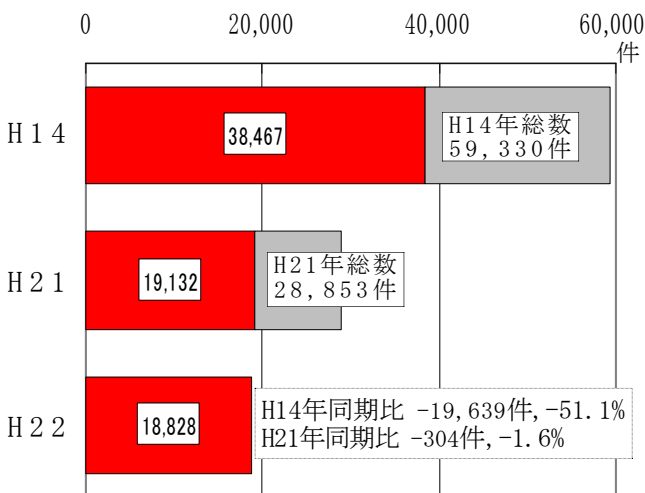
- キャッシュカードをプレミアムカードに変更すれば金利が高くなる
- 円をイラク通貨のディナールに両替すれば儲かる
- 今後、上場する予定の企業の未公開株を購入すれば儲かる

などの口実で現金やカードを騙し取る手口が発生しています。

このような内容の電話が架かってきたら、直ぐに110番通報してください。

◎ 県内の刑法犯認知状況 (H22.8末現在)

運動目標:だれもが“安全・安心”を実感できる広島県の実現
行動目標:今後5年(H18~H22)でピーク時(H14)の半減を目指す



◎ 県内の交通事故発生状況 (H22.8末現在)

- 死者数が、前年の同じ時期より7人減少しています。
- 死者数に占める高齢者死者数の割合は28.6%です。(全国平均49.9%, 全国第1位(割合が低い順))

区分	H22・8末	H21・8末	前年対比		
			増減数	増減率	
事故件数	10,687件	11,229件	-542件	-4.8%	
死者数	84人	91人	-7人	-7.7%	
負傷者数	13,421人	14,287人	-866人	-6.1%	
高齢者	事故件数(1当+2当)	2,963件	3,132件	-169件	-5.4%
	死者数	24人	36人	-12人	-33.3%
飲酒	事故件数(1当)	112件	97件	15件	15.5%
	死者数	1人	8人	-7人	-87.5%

◎ 万引き防止対策

万引きは、本年8月末現在で2,221件発生し、前年同期比では77件減少していますが、全刑法犯に占める割合は11.8%と依然として高い状態にあります。

また、万引きの検挙人員は1,710人ですが、そのうち少年が約3割、60歳以上が約3割を占めています。

このため、県内の事業所と協働・連携して、万引き追放宣言の店舗(本年8月末現在、1,734店舗)を拡充するなど、万引きされにくい店舗づくりや少年等の規範意識の向上を図るため、犯罪防止教室を行うなど万引き防止対策を推進していますので、ご協力をお願いします。



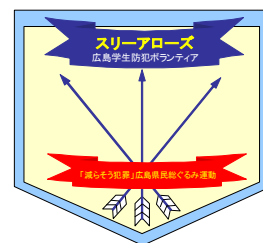
【万引き追放宣言ステッカー】

◎ スリーアローズ(防犯ボランティア団体)の発足

本年10月から、県内に居住する大学生等49人で結成された防犯ボランティア団体「スリーアローズ」が活動します。

自主防犯活動への参加意欲のある若い世代で構成され、自転車盗や振り込め詐欺などの犯罪防止を目的とした広報啓発活動、各種防犯イベントへの参加や他の防犯ボランティア団体等との合同活動を行います。

構成員は、ロゴマークの入った帽子、ベスト、腕章等を着用して活動しますので、ご協力をお願いします。



【団体ロゴマーク】

◎ 出会い系サイトに関係した事件等

平成22年上半期、全国での出会い系サイトに関係した事件は、被害者223人で、そのうち女性が161人(72.2%)、児童(※注)が141人(63.2%)という状況です。

また、出会い系サイトへのアクセス手段は9割以上が携帯電話となっています。

出会い系サイトは、軽い気持ちで始めたメール交換や書き込みで知り合った人と実際に会うことで、トラブルに巻き込まれたり、犯罪被害に遭う恐れがあります。

被害に遭わないため、フィルタリング(インターネット上の違法・有害情報を見せない仕組み)を行い、次のことを守りましょう。



・出会い系サイトにはアクセスしないこと。また、携帯電話等に届いた「出会い系サイト」への勧誘メールは「見ない」こと。



・女子中・高生が自ら書き込んで犯罪に巻き込まれるケースが多く発生しています。一度「書き込み」をすると、相手はあらゆる誘い文句で誘惑してくることを覚えておきましょう。



・やりとりをするうちに、相手のことがわかった気になり「会ってみようかな」と思ってしまうものです。それが相手の狙い。「会うこと＝危険なこと」です。

(※注)「児童」とは、18歳未満の者をいう。